

子どものけがの発生場所No.1は、自宅!

(0~6歳)

自宅の中では、リビング、ダイニング、キッチン、階段の順に多くなっています!!

また、けがの種別の主なものは、「転倒・転落」・「転落」・「誤飲・窒息」です。

(市消防局救急搬送データより)

「危険」なところをチェック!

子どもの目線で確認してみましょう!

家の中には「危険」がいっぱいあります!



ベランダ・窓・階段

転倒・転落

網戸に寄りかかる、カーテンに巻き付く、ベランダから身を乗り出すなど(高層階は要注意!)

誤飲・窒息

ブラインドのひもが首に引っかかる、観葉植物などの土を口に入れる

やけど

夏場高温になった手すりをさわる

その他

窓やドアに指を挟む

ポイント!

踏み台になるようなものを近くに置かないようにし、窓を簡単に開けられないよう安全グッズを使用するなど、注意しましょう。

リビング・ダイニング

転倒・転落

ソファから落ちる、じゅうたんが滑って転ぶ

誤飲・窒息

たばこの吸い殻、ゴミ箱に捨てたものを口に入れるなど

やけど

ライターで遊ぶ、ストーブの周りでふざける、テーブルのポットを倒すなど

その他

テーブルの角に頭をぶつける、クロスを引っ張って物が落ちる、扇風機に指を入れるなど

ポイント!

滑り止めやカバーを付ける、手の届かないところに置くなどして、子どもの行動に目を配りましょう。

キッチン

誤飲・窒息

小さな食材(ミニトマトなど)をのどに詰まらせる、ビニール袋を頭にかぶる、防虫剤を口に入れるなど

やけど

炊飯器の水蒸気、使用後のトースター、コンロの鍋、グリルなど

その他

包丁・はさみなどの刃物でのけが

ポイント!

キッチンには危険なものが多いので、手の届かないところに収納する、入らないように柵をするなど気を付けましょう。

寝室・子ども部屋

転倒・転落

ベビーベッドから落ちる

誤飲・窒息

小さなおもちゃやボタン電池などを口に入れる

やけど

アイロンや照明器具などに触れる

その他

タンスの引き出しやドアに手を挟む、コンセントに細いものを差し込む

ポイント!

柵をつける、使用後はすぐに片づける、安全グッズを使用するなど工夫しましょう。

風呂場・洗面所

転倒・転落

風呂のタイルで滑る

誤飲・窒息

風呂の水でおぼれる、洗濯洗剤を口に入れるなど

その他

歯ブラシを口に入れたまま歩く

ポイント!

浴槽内の湯は抜いておき、入れないようにドアをしっかり締めておくなどしましょう。

みんなでつくるセーフコミュニティがごしま

鹿児島市は、第五次総合計画の都市像「人・まち・みどり みんなで創る“豊かさ”実感都市・かごしま」の実現に向け、WHO(世界保健機関)が推進するセーフコミュニティに取り組んでいます。

セーフコミュニティとは「事故やけがは原因を調べ対策を行うことにより、予防できる」という考えのもと、みなさんの身近で起こっている事故やけがを予防する取組のことです。